

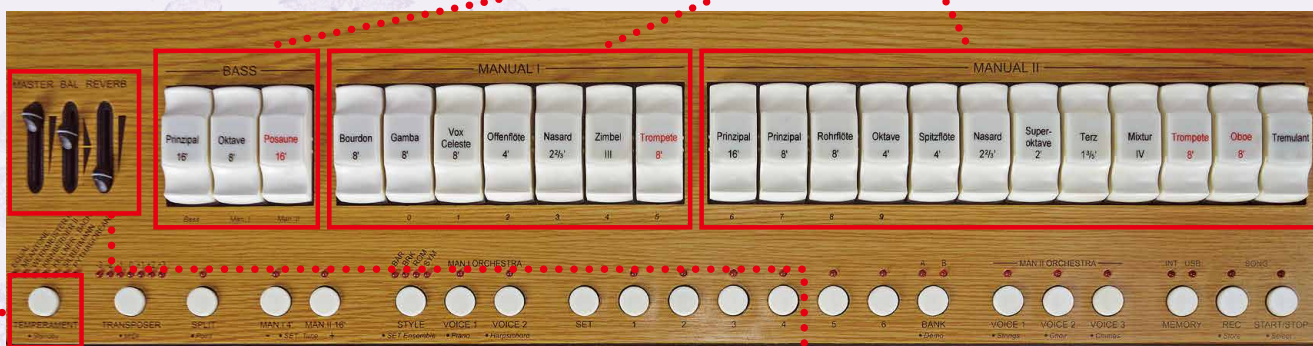
基本的な演奏ができるまで

① 電源スイッチを入れる

背面パネルの[POWER ON]を[**I**]にした後、正面キーボード下の[TEMPERAMENT]ボタンを押します。

② 音色を選ぶ

お好みのボイスを選び、点灯させてください。
 ※通常は「MANUAL II」から音色を選んでください。
 「MANUAL I」は[SPLIT]ボタンを押したときに使用できます。(☞便利な機能①)
 「BASS」は、複数の鍵盤を押さえた場合は一番低い一音だけに重なります。



③ 音量、バランス、リバーブを調整する

MASTER: 音量を調整
 BAL: 左右のスピーカーからの出力を調整
 REVERB: 残響の量を調整

演奏したい時代様式を選ぶ

「STYLE」ボタンを押すと、[BAR] (バロック)、[BRK] (北ドイツバロック)、[ROM] (ロマンティック)、[SYM] (シンフォニック)の4つのスタイルからお好きな響きを選ぶことができます。



便利な機能① ～ 1 段の鍵盤で 3 種類の音色を演奏～

■ [SPLIT] ボタン

スプリットポイント (分割点) を含む鍵盤右側は「MANUAL II」の音色、鍵盤左側は「MANUAL I」の音色を演奏できます。

※「BASS」は、演奏している音の最低音だけが鳴ります。
 ※スプリットポイントは初期設定ではC4に設定されています。C3～C7の間で変更が可能です。

■ [Man I 4'] [Man II 16'] ボタン

[Man I 4']: MANUAL I の音を1オクターブ高くします。
 [Man II 16']: MANUAL II の音を1オクターブ低くします。

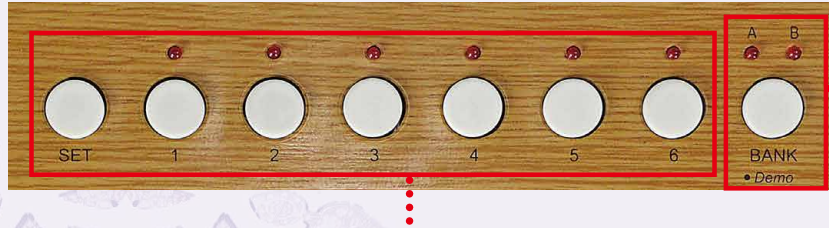


便利な機能② ～音色の組み合わせを記憶させる～

よく使う音色の組み合わせをメモリーバンクに記憶させることで、演奏中でも簡単にその組み合わせに変更することができます。

① 記憶させたい音色の組み合わせを選ぶ

② メモリーバンクを選ぶ
([BANK]の[A]もしくは[B])



③ [SET]ボタンを押しながら、記憶させたいメモリーボタン([1]～[6])を選択する
※上書き機能で変更可能

便利な機能③ ～演奏を録音・再生する（シーケンサー機能）～

Cantorum VI Plus本体またはUSBメモリーに、それぞれ最大61種類を録音・保存することができます。保存した曲は、鍵盤を使って選択することができます。



■録音



■保存

●内蔵メモリーの場合

[MEMORY]ボタンを押して[Int]を点灯

●USBメモリーの場合

背面パネルの[USB]にUSBメモリーを差し込む

[MEMORY]ボタンを押して[USB]を点灯

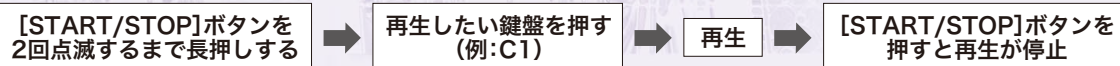
[REC]ボタンが2回点滅するまで長押しする

希望する鍵盤を押す(例:C1)

保存される



■再生



※詳しい操作方法は取扱説明書をお読みください。